

福山市長 枝廣直幹様

原油高騰から市民生活と事業者を支えるための緊急要望書

2022年1月21日

日本共産党福山市議会議員団

河村晃子

高木武志

三好剛史

日本経済を原油価格の高騰が襲っています。燃料費にとどまらず、資材・原材料、食料品から日用品にいたるまで価格上昇を招き、新型コロナウイルス感染の長期化とあいまって、市民生活や営業に深刻な打撃となっています。原油価格高騰対策にかかる特別交付税措置も活用し、緊急に対策をとるよう求め、次のことを申し入れます。

【要望項目】

- 一、原油高騰に伴う市民や市内中小業者への影響について実態調査をおこなうこと。
- 一、生活保護利用世帯や低所得世帯、ひとり親、高齢、障がい者世帯等への「福祉灯油制度（暖房費補助）」をおこなうこと。
- 一、社会福祉施設の暖房費の助成をおこなうこと。
- 一、農業や漁業、中小業者及び送迎を行う福祉事業所に対する燃料費を助成すること。
- 一、原油高騰の影響を受けている中小業者・個人事業主に支援金を給付すること。
- 一、原油高騰に応じた小規模事業者経営改善資金の利子補給をおこなうこと。リーマンショック時の「経営環境変化対応特別融資資金」のような特別な融資枠を計上し、無利子・無担保の緊急融資制度の大幅な拡充や既往債務の返済条件の緩和をおこなうこと。
- 一、公契約において、下請事業者への不当なしわ寄せの防止と、適正な単価の確保を徹底すること。下請け代金などの支払いに対する相談窓口を設置すること。
- 一、工事請負契約における単品スライド条項の運用について、制度を周知徹底すること。
- 一、市の物品購入や業務委託事業、学校給食の食材納入などにおいて、年度途中であっても価格変更など実態に即した対応をすること。